

新型コロナウイルス感染症及び物価高騰に係るアンケート調査結果（確定版）

1 調査目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や、物価の高騰により、市民及び事業者がどのような影響を受け、どのような支援を必要としているか等を把握し、その結果を今後の施策につなげるための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査方法

- 調査対象：市内在住の18歳以上の市民
市内に本支店・営業所・工場等を有する事業者
- 実施方法：専用のウェブページで回答
紙の調査票に必要事項を記入し提出（市民用アンケートのみ）
- 調査期間：令和4年6月3日（金）～6月17日（金）
- 周知方法：（市民向け）ホームページ・ツイッターにより、周知を図る。
また、いせさき情報メール（6月3日、6月13日の2回配信）や伊勢崎市iネットモニターの登録者へ協力依頼を配信するほか、企画調整課・各支所・各公民館・情報コーナーに協力依頼のチラシ及び紙の調査票を設置する。
（事業者向け）市内2,000事業者を無作為に抽出し、協力依頼を送付し周知を図る。
※6月10日付上毛新聞にアンケート募集記事（QRコード含む）を掲載。
- 留意点：調査結果の比率は小数点以下第2位を四捨五入して算出するため、合計が100%にならない場合がある。

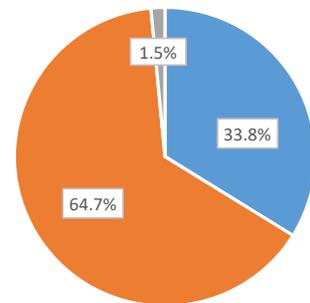
3 回答状況

- 市民向け回答数：2,051人（インターネット回答：1,708人・紙ベースの回答：343人）
- 事業者向け回答数：385事業者

4 市民アンケート調査結果

■ 性別

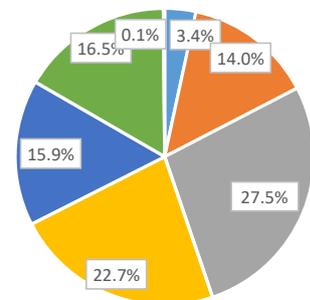
	回答数	比率
男性	694	33.8%
女性	1,326	64.7%
その他・回答しない	31	1.5%
合計	2,051	100.0%



■ 男性 ■ 女性 ■ その他・回答しない

■ 年齢区分

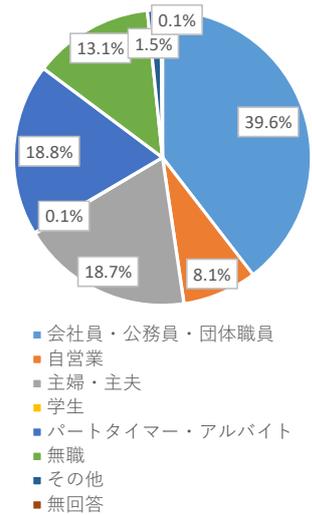
	回答数	比率
18～29歳	69	3.4%
30歳代	287	14.0%
40歳代	563	27.5%
50歳代	465	22.7%
60歳代	326	15.9%
70歳以上	338	16.5%
無回答	3	0.1%
合計	2,051	100.0%



■ 18～29歳 ■ 30歳代 ■ 40歳代
■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳以上
■ 無回答

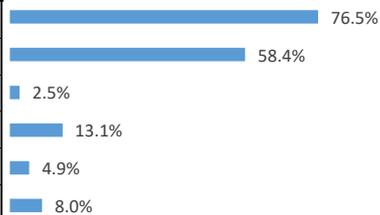
職業

	回答数	比率
会社員・公務員・団体職員	812	39.6%
自営業	166	8.1%
主婦・主夫	383	18.7%
学生	2	0.1%
パートタイマー・アルバイト	386	18.8%
無職	269	13.1%
その他	30	1.5%
無回答	3	0.1%
合計	2,051	100.0%



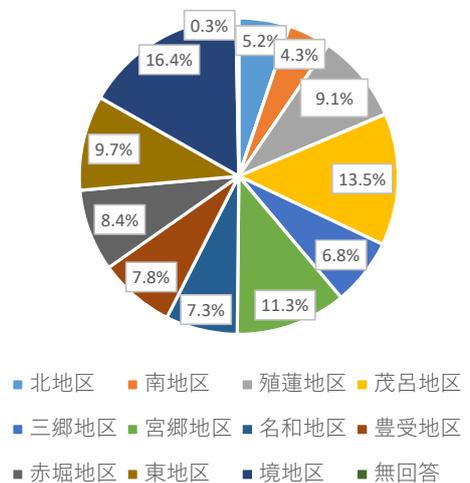
同居の家族

	回答数	回答率
配偶者	1,570	76.5%
子ども	1,198	58.4%
孫	51	2.5%
自身または配偶者の親	269	13.1%
その他	100	4.9%
同居していない	165	8.0%
総回答者数	2,051	-



居住地区

	回答数	比率
北地区	106	5.2%
南地区	88	4.3%
殖蓮地区	187	9.1%
茂呂地区	277	13.5%
三郷地区	140	6.8%
宮郷地区	231	11.3%
名和地区	149	7.3%
豊受地区	159	7.8%
赤堀地区	172	8.4%
東地区	199	9.7%
境地区	337	16.4%
無回答	6	0.3%
合計	2,051	100.0%



■ 困っていること、心配に感じること

	回答数	回答率	
2 外出や交流の機会の減少	1,354	66.0%	66.0%
3 スポーツや文化活動の機会の減少	806	39.3%	39.3%
4 失業や経営不振による収入の減少	590	28.8%	28.8%
1 支出の増加	1,448	70.6%	70.6%
働き方の変化による負担の増加	426	20.8%	20.8%
感染防止対策などの情報が得られない	120	5.9%	5.9%
医療が思うように受けられない	279	13.6%	13.6%
学習機会の減少や学力の低下	340	16.6%	16.6%
5 子育てや介護の負担の増加	465	22.7%	22.7%
その他	67	3.3%	3.3%
総回答者数	2,051	-	

その他の例

<ul style="list-style-type: none"> ・外国人住民の感染対策 ・仕事量、収入が減少した ・医療費や介護費の負担が大きい ・入院した家族と面会ができなかった ・気分が落ち込む 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊を伴う旅行が出来ない ・外出機会の減少によるストレス ・濃厚接触者でないPCR検査の料金が低い ・子育てを終えた人への支援がない
---	--

など

■ 伊勢崎市に取り組んでもらいたい対策

	回答数	回答率	
2 プレミアム商品券の発行	715	34.9%	34.9%
障害者や外国人労働者の就労継続支援	197	9.6%	9.6%
失業者・内定取消者・派遣労働者・学生等の雇用の創出	353	17.2%	17.2%
1 燃料費や物価高騰に対する負担軽減	1,583	77.2%	77.2%
幼稚園、認定こども園等の換気設備整備	354	17.3%	17.3%
4 小中学校、体育館等の換気設備整備	564	27.5%	27.5%
公共施設の感染防止対策支援	431	21.0%	21.0%
テレワークや遠隔授業の導入支援	219	10.7%	10.7%
5 ウィズコロナ下での文化・スポーツ・音楽等イベントの開催支援	553	27.0%	27.0%
テイクアウトや食配の推進	429	20.9%	20.9%
キャッシュレス決済の普及推進	413	20.1%	20.1%
3 行政手続のオンライン化・電子処理化	585	28.5%	28.5%
その他	103	5.0%	5.0%
総回答者数	2,051	-	

■ 世代別上位5項目

	18～29歳	30歳代
1 燃料費や物価高騰に対する負担軽減	62.3%	燃料費や物価高騰に対する負担軽減 73.9%
2 行政手続のオンライン化・電子処理化	50.7%	小中学校、体育館等の換気設備整備 42.5%
3 プレミアム商品券の発行	40.6%	プレミアム商品券の発行 42.2%
4 キャッシュレス決済の普及推進	37.7%	幼稚園、認定こども園等の換気設備整備 34.1%
5 テイクアウトや食配の推進	33.3%	行政手続のオンライン化・電子処理化 33.1%

40歳代		50歳代		
1	燃料費や物価高騰に対する負担軽減	81.7%	燃料費や物価高騰に対する負担軽減	84.7%
2	小中学校、体育館等の換気設備整備	34.8%	プレミアム商品券の発行	36.3%
3	プレミアム商品券の発行	31.1%	行政手続のオンライン化・電子処理化	30.3%
4	行政手続のオンライン化・電子処理化	30.9%	ウィズコロナ下での文化・スポーツ・音楽等イベントの開催支援	23.0%
5	ウィズコロナ下での文化・スポーツ・音楽等イベントの開催支援	24.9%	失業者・内定取消者・派遣労働者・学生等の雇用の創出	22.4%

60歳代		70歳以上		
1	燃料費や物価高騰に対する負担軽減	74.8%	燃料費や物価高騰に対する負担軽減	67.8%
2	プレミアム商品券の発行	34.4%	プレミアム商品券の発行	32.5%
3	ウィズコロナ下での文化・スポーツ・音楽等イベントの開催支援	31.3%	ウィズコロナ下での文化・スポーツ・音楽等イベントの開催支援	30.5%
4	行政手続のオンライン化・電子処理化	27.9%	公共施設の感染防止対策支援	27.5%
5	公共施設の感染防止対策支援	25.5%	小中学校、体育館等の換気設備整備	20.1%

その他の例

・給付金の支給	・子育て支援（給食費、感染予防等）
・商品券の販売、配布	・18歳以下の医療費の無償化
・税の減免、猶予等の措置	・デジタル化、DXの推進 など

■ その他自由意見（抜粋）

○プレミアム商品券

- ・プレミアム商品券を食事券と一般券に分けないで、全てに使えると嬉しい
- ・プレミアム商品券の上乗せ分をアップ
- ・子どもがいる世帯への商品券配布
- ・商品券 販売でなく配布を
- ・往復葉書の申込みや紙のチケットをやめて簡略化、デジタル化を。
- ・購入出来る家庭しかお得感がないと思います。
- ・支所等でも買えると嬉しい。

○障害者・外国人労働者の就労継続支援

- ・身体障害者には、補助具等抑えたくとも抑えられない支出がある。必要な支援を。
- ・障害者手帳や介護保険の認定の迅速化
- ・外国人のコミュニティへ正しい感染症対策を周知
- ・外国人向けの社会・生活ルールなどの啓発活動の取組み強化。
- ・まずは日本人への支援を

○失業者・内定取消者・派遣労働者・学生等の雇用の創出

- ・失業等による犯罪増加の抑制
- ・雇用対策を推進してほしいです。
- ・働き方に柔軟性を

○燃料費や物価高騰に対する負担軽減

- ・物価高騰に対応する給付金や商品券を支給して欲しい。
- ・感染症対策、物価高騰対策のいずれも、市は何をしているのか実感できない。
- ・原材料の仕入価格の高騰で困っている事業者への支援が必要だと思います。
- ・生活必需品の値上げは辛いものがあります。市民と同様に無駄遣いの無い財政政策を。
- ・物価高騰の負担を少しでも和らげるよう、水道料金の2-3ヶ月の無料化を希望します
- ・ガソリン代がここ数ヶ月とてもかかって困っています。
- ・最低賃金見直しの働きかけを

○幼稚園、認定こども園、小中学校、体育館等の換気設備整備

- ・幼稚園等の先生方へのマスクや熱中症予防になるものの支援をしてあげてほしいです。
- ・子ども達のマスクを外してあげてほしいです。もっと市の方から学校や幼稚園保育園などに言って下さると有難いです。
- ・屋外の広い公園で、未就園児と親が楽しめるイベントがあればいいなと思います。コロナの影響でそういった場が近所にはなくて困っています。
- ・市民体育館の換気設備の整備と一緒に冷暖房の設備もお願いします。夏は熱中症も心配です。
- ・学校でのマスク着用を廃止願います。
- ・学校行事等も工夫して出来るようになってきたが、子供たちの活動の機会を減らすことがないようにしてほしい。

○公共施設の感染防止対策支援

- ・大人数が狭い環境の中で過ぎなければならぬ施設等は換気の設備を充実していただけるようお願いしたいです。
- ・華蔵寺公園運動施設で開催されたレクリエーションに子供と参加しました。伊勢崎市の企画力に今後も期待しています。

○テレワークや遠隔授業の導入支援

- ・学校でタブレットが配布された為、自宅にネット環境を整えましたが、負担が大きいです。
- ・学校の長期休み時にオンライン学習が簡単に使えるとありがたいです。

○ウィズコロナ下での文化・スポーツ・音楽等イベントの開催支援

- ・市の主催や協賛するイベントなどで明るくなるよう、地域のイベントなどは可能な限り実施してほしいです。
- ・伊勢崎市はコロナ感染者が多かった為、イベント、スポーツ、祭り等の開催を控えているように感じます。徐々に通常通りの生活に戻るように、市長からの指導をお願いしたい。
- ・子供の行事は中止しないであげてほしい。子供の一年と大人の一年は違います。
- ・子供が楽しめるイベント等感染対策も行いつつの発展を期待しています
- ・イベントを開催し、人との交流に対しての抵抗をそろそろ拭う時期。せめて屋外マスク無しを。
- ・市民の活動やイベント参加条件にワクチン接種を条件にした方がハッキリして活動しやすいと思います。

○テイクアウトや食配の推進

- ・屋外で青空市場のようなものを企画してほしい。市内の農家で作っている野菜などの直売、飲食店のお弁当やお惣菜販売、個人商店の品物の販売など。
- ・GO TO EATなどの外食や宅配などへのクーポン配布や年齢、グループなどによる割引制度
- ・野菜の直売所の支援や、形が悪く本来売り物にならない野菜の販売を促進して欲しい。

○キャッシュレス決済の普及推進

- ・キャッシュレス決済に補助や特典を付けて欲しい！
- ・PayPayなどは近隣する太田市や玉村町などで、20%程度のキャッシュバックキャンペーンがありました。前向きに検討してください。

○行政手続のオンライン化・電子処理化

- ・毎月の家庭に配られる紙での広報及び各種のお便りは廃止しデジタル化を希望します
- ・商品券販売方法などデジタル化の推進。
- ・税の支払い方法の多様化をお願いします。d払い、PayPayなど自身でどう支払うか選択肢があると助かります
- ・子供のコロナウイルスワクチン接種予約もLINEから出来るようにしてほしいです。

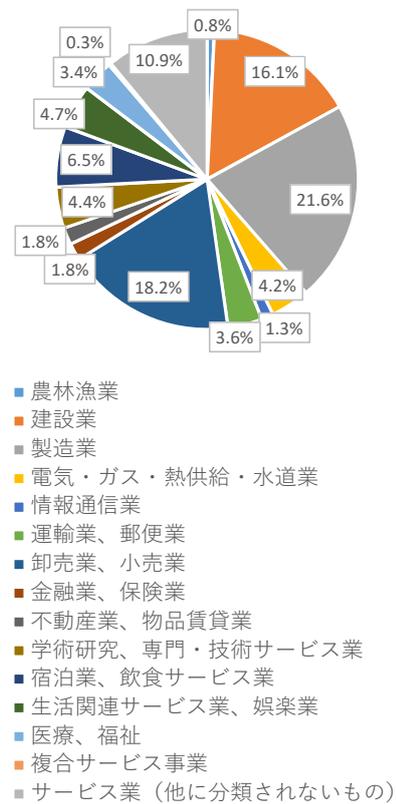
○その他

- ・兵庫県明石市の施策を参考にしてほしい。
- ・子育て応援として、おむつなどの育児用品の購入補助金がほしい。
- ・一度でもいいので指定ゴミ袋購入の割引券を発行してほしいです。
- ・老人が買い物難民にならないような支援を確立してほしいと思っています。
- ・地域の活動など（ゴミ収集場の掃除等）外部業者をお願いしてもいいのではないのでしょうか？
- ・灯油を配達してくれる昔ながらの店舗に援助を出すなどして、交通弱者に手助けが欲しいです。
- ・本町通りの活性化対策（ゴーストタウン）の迅速化を願います。

5 事業者アンケート調査結果

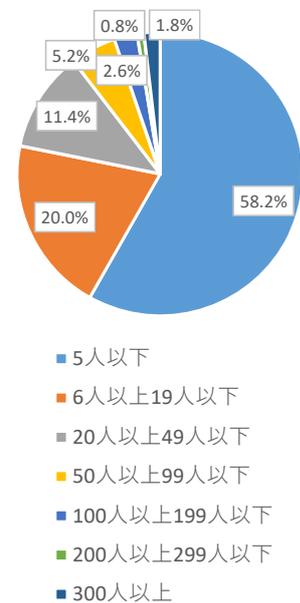
業種

	回答数	比率
農林漁業	3	0.8%
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0%
建設業	62	16.1%
製造業	83	21.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	16	4.2%
情報通信業	5	1.3%
運輸業、郵便業	14	3.6%
卸売業、小売業	70	18.2%
金融業、保険業	7	1.8%
不動産業、物品賃貸業	7	1.8%
学術研究、専門・技術サービス業	17	4.4%
宿泊業、飲食サービス業	25	6.5%
生活関連サービス業、娯楽業	18	4.7%
教育、学習支援業	2	0.5%
医療、福祉	13	3.4%
複合サービス事業	1	0.3%
サービス業（他に分類されないもの）	42	10.9%
公務（他に分類されるものを除く）	0	0.0%
合計	385	100.0%



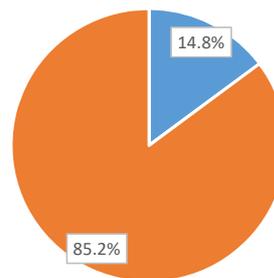
従業員数

	回答数	比率
5人以下	224	58.2%
6人以上19人以下	77	20.0%
20人以上49人以下	44	11.4%
50人以上99人以下	20	5.2%
100人以上199人以下	10	2.6%
200人以上299人以下	3	0.8%
300人以上	7	1.8%
合計	385	100.0%



■ 新型コロナウイルス感染症や物価高騰による悪影響の有無

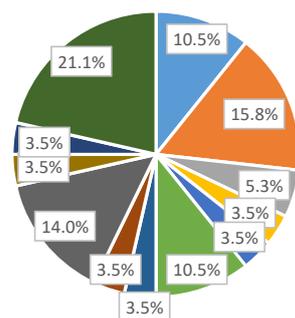
	回答数	比率
特に悪影響はない	57	14.8%
悪影響があった	328	85.2%
合計	385	100.0%



■ 特に悪影響はない ■ 悪影響があった

■ 悪影響がなかった事業者の業種内訳

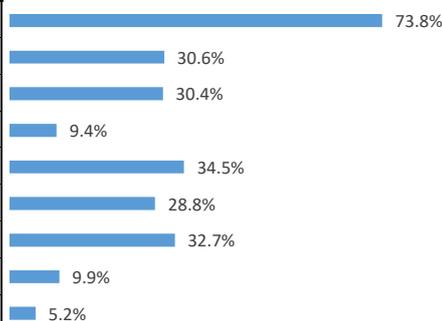
	回答数	比率
農林漁業	0	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0%
建設業	6	10.5%
製造業	9	15.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	3	5.3%
情報通信業	2	3.5%
運輸業、郵便業	2	3.5%
卸売業、小売業	6	10.5%
金融業、保険業	2	3.5%
不動産業、物品賃貸業	2	3.5%
学術研究、専門・技術サービス業	8	14.0%
宿泊業、飲食サービス業	2	3.5%
生活関連サービス業、娯楽業	2	3.5%
教育、学習支援業	0	0.0%
医療、福祉	1	1.8%
複合サービス事業	0	0.0%
サービス業（他に分類されないもの）	12	21.1%
公務（他に分類されるものを除く）	0	0.0%
合計	57	100.0%



■ 建設業
 ■ 製造業
 ■ 電気・ガス・熱供給・水道業
 ■ 情報通信業
 ■ 運輸業、郵便業
 ■ 卸売業、小売業
 ■ 金融業、保険業
 ■ 不動産業、物品賃貸業
 ■ 学術研究、専門・技術サービス業
 ■ 宿泊業、飲食サービス業
 ■ 生活関連サービス業、娯楽業
 ■ サービス業（他に分類されないもの）

■ 悪影響の内容

	回答数	回答率
1 売上や受注の停滞、不振	284	73.8%
4 感染予防対策等によるコストの増加	118	30.6%
5 資金繰りの悪化	117	30.4%
従業員への解雇や減少	36	9.4%
2 原材料調達の難化	133	34.5%
取引先の休業や減少	111	28.8%
3 販売価格の変動	126	32.7%
過剰在庫	38	9.9%
その他	20	5.2%
総回答者数	385	-

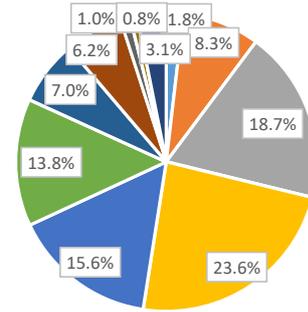


その他の例

<ul style="list-style-type: none"> ・結婚式やお葬式や集まり等のコロナ前後の価値観の変化による仕事への影響 ・相見積もりによる競争の激化 ・イベント(正月やクリスマス等)をめがけた注文が激減 など
--

■ コロナ禍前との売上比較

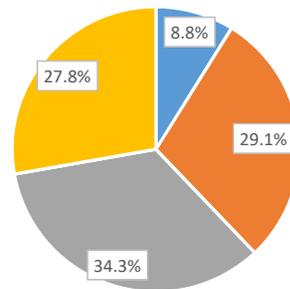
	回答数	比率
比較できない（令和元年5月以降に開業した場合）	7	1.8%
増加した	32	8.3%
概ね変化なし	72	18.7%
20%未満の減少	91	23.6%
20%以上～30%未満の減少	60	15.6%
30%以上～40%未満の減少	53	13.8%
40%以上～50%未満の減少	27	7.0%
50%以上～60%未満の減少	24	6.2%
60%以上～70%未満の減少	4	1.0%
70%以上～80%未満の減少	3	0.8%
80%以上の減少	12	3.1%
合計	385	100.0%



- 比較できない（令和元年5月以降に開業した場合）
- 増加した
- 概ね変化なし
- 20%未満の減少
- 20%以上～30%未満の減少
- 30%以上～40%未満の減少
- 40%以上～50%未満の減少
- 50%以上～60%未満の減少
- 60%以上～70%未満の減少
- 70%以上～80%未満の減少
- 80%以上の減少

■ 今後3カ月の業況の見通し

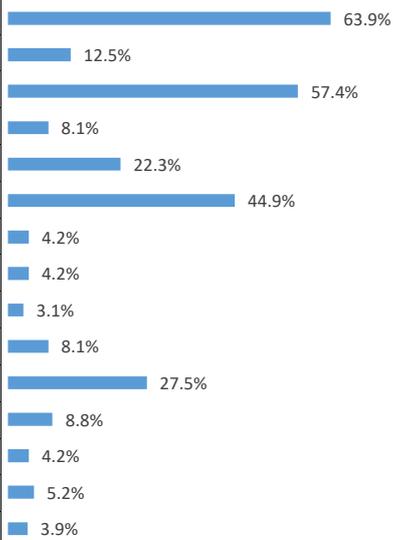
	回答数	比率
良くなる	34	8.8%
変わらない	112	29.1%
悪くなる	132	34.3%
分からない	107	27.8%
合計	385	100.0%



- 良くなる
- 変わらない
- 悪くなる
- 分からない

■ 伊勢崎市に期待する支援策

	回答数	回答率
1 高騰する燃料や電気等のエネルギー調達への支援	246	63.9%
脱炭素、再生可能エネルギー活用への支援	48	12.5%
2 休業要請や事業継続のための協力金・給付金	221	57.4%
テナント・不動産オーナーに対する家賃支援	31	8.1%
5 建機、車両等事業用資産の固定費支援	86	22.3%
3 公共料金や上下水道料金の負担軽減	173	44.9%
観光資源や関連産業への経営支援	16	4.2%
宿泊・旅行事業者の事業継続・再開支援	16	4.2%
地域の交通事業者への経営支援	12	3.1%
地域物流の維持確保支援	31	8.1%
4 感染症対策やウィズコロナ対応への支援	106	27.5%
キャッシュレス決済導入の支援	34	8.8%
飲食物のテイクアウトや配送事業の支援	16	4.2%
地元農産物を利用した6次産業化商品の開発支援	20	5.2%
その他	15	3.9%
総回答者数	385	100.0%



その他の例

<ul style="list-style-type: none"> ・資金の援助、借り換え支援 ・公共事業による財政出動 ・人材への投資 ・小規模事業者持続化給付金の増額 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店に関わる企業への支援 ・製造業へ設備投資補助(従業員50人未満) ・市内製造業者の商品開発並びに消費への支援 <p style="text-align: right;">など</p>
--	---

■ 「高騰する燃料や電気等のエネルギー調達への支援」を選択した業種ごとの割合

	回答数	事業者数	回答率	
農林漁業	3	3	100.0%	100.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0.0%	0.0%
建設業	43	62	69.4%	69.4%
製造業	61	83	73.5%	73.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	9	16	56.3%	56.3%
情報通信業	0	5	0.0%	0.0%
運輸業、郵便業	14	14	100.0%	100.0%
卸売業、小売業	40	70	57.1%	57.1%
金融業、保険業	5	7	71.4%	71.4%
不動産業、物品賃貸業	2	7	28.6%	28.6%
学術研究、専門・技術サービス業	10	17	58.8%	58.8%
宿泊業、飲食サービス業	14	25	56.0%	56.0%
生活関連サービス業、娯楽業	12	18	66.7%	66.7%
教育、学習支援業	0	2	0.0%	0.0%
医療、福祉	8	13	61.5%	61.5%
複合サービス事業	0	1	0.0%	0.0%
サービス業（他に分類されないもの）	25	42	59.5%	59.5%
公務（他に分類されるものを除く）	0	0	0.0%	0.0%
合計	246	385	63.9%	

■ その他自由意見（抜粋）

○高騰する燃料や電気等のエネルギー調達への支援

- ・物価上昇、燃料高騰を補助してほしい。コロナ資金で借りた借入金に対して、少し返済額を猶予してくれる政策があると嬉しい。
- ・現在多くの運送業の経営者は高すぎる燃料に苦戦しています。経済が止まらないようにトラックを動かしてはいますが、従業員の減少、労働時間の削減により輸送が立ち行かなくなります。
- ・電気代等の燃料費高騰に対する補助、支援があると助かります。
- ・物価高騰を少しでも軽減出来る様な税制上の対策
- ・店舗等に掛かる全ての経費等への助成をお願いしたい。枠を取り払っての支援。
- ・物価高騰しているのにお客様が離れてしまうため値上げできません。該当する事業所には税金、補助などで対策をして頂きたいです。

○脱炭素、再生可能エネルギー活用への支援

- ・太陽光発電事業で貢献している企業が多いと思われるが、なお一層貢献できる様、固定資産(償却資産)税につき税額軽減等の措置を考えて頂きたい。
- ・電力不足、電力高騰の悪影響がこれから一段と大きくなる。太陽光導入支援策を国、県、市と一体となって早急に進めて欲しい。

○休業要請や事業継続のための協力金・給付金

- ・休業要請や給付金対象が飲食店のみに対してなのが疑問です。
- ・高齢者が経営している店への継続していく為の力添えと支援がほしいです。
- ・各中小企業に減税や免除等をして頂き、会社を継続させられるように考えて頂きたい。
- ・持続化給付金の自治体上乘せ給付が今年もあると、物価高騰の折大変助かります。
- ・単月の30%から50%減収の企業への支援給付金でなく、数か月で20%減収とか、ある程度の月数で給付金を考えて頂きたい。
- ・伊勢崎市独自の持続化給付金が欲しい

○公共料金や上下水道料金の負担軽減

- ・ガソリン等エネルギー料金の補助
- ・電気代等の燃料費高騰に対する補助、支援があると助かります。
- ・光熱費と燃料費への補助

○地域物流の維持確保支援

- ・現在多くの運送業の経営者は高すぎる燃料に苦戦しています。経済が止まらないようにトラックを動かしてはいますが、従業員の減少、労働時間の削減により輸送が立ち行かなくなります。
- ・大手メーカーは運送も含め問答無用で値上げするので、給与が維持される。中小零細も材料費が上がった分だけ値上げができるよう市からも制度づくりを国に強く要望すべきだ。

○感染症対策やウィズコロナ対応への支援

- ・企業の競争ではなく、市が中心となって、特に子供の健康を支える対策を組み込むことで、感染や物価高騰に対応できると考えます。
- ・ウィズコロナ政策に舵を切直し、過度な感染対策による人の流れを規制するような対策は最小限に抑えてもらいたい。

○キャッシュレス決済導入の支援

- ・スーパー等で商品を購入すると地元で使用できるポイントが貰えたり、貯めて何かの割引であったり、商品との交換ができる様な、伊勢崎市独自のシステムの構築を考察いただきたい。

○地元農産物を利用した6次産業化商品の開発支援

- ・この町で生活する人の健康を支援するさまざまな対策を望みます。健康で働ける高齢者により、子供たちの健康を支える安全な食物を地元農家と協力して生産、提供していく。
- ・イトーヨーカドー跡地でインキュベーションセンターでも開設頂きたい。耐震補強施したうえで、例えば県産業技術センターと農業技術センターの一部機能移転も含むとか。

○その他

- 税収減少を補う為に、一部を資産運用し財源をつくる考え方が必要だと思います。
- 若い世代で低所得になってしまった人への応援
- 蔓延防止等は解除されたが、ピタリと止まった受注が少しずつ良くなるのは末端の製造業等には半年、一年の時間がかかると思う。
- DXや、AI、電子保管などに強い、IT系産業分野の会社との新たにマッチングできるような機会を設けてほしい。
- Made in いせさき感染症対策機器及び物資購入に係る支援事業は、他の市町村ではない大変素晴らしい取り組みであり、是非今後も継続のご検討をお願い致します。
- コロナ対策費等で地域の災害対策が遅延しているように思えます。即急に補修しなければならない生活施設も多々あると思いますので限られた資金の中バランスの取れた計画を期待します。
- 人口減少が叫ばれる今、子育て世代が住むなら伊勢崎市とアピールできるような目に見える支援策を行って頂きたい。伊勢崎市はよく調べればいろいろな支援策を行っているが、アピール不足であると思う。
- 物価高騰は他国や他地域に購入先を依存している事が少なからず原因となっております。幅広い分野での地産地消の取り組みをよろしく願います。
- リフォーム助成金を年間通して申請出来るようにしていただきたい。